

ゆりかご 園だより

2026.8.1

暑い時期になりました。例年お盆が近づくと、やはり保育は平和の上に成り立っていることを実感します。普段はめまぐるしい日々の生活と目の前の仕事に追われ、中々そままで目が向かないのですが、お盆の時期くらいは先祖への挨拶と共に世界各地の紛争が1日も早く終結することを合わせて願いたいと思っています。

さて、先日の夏まつりは大変お疲れさまでした。夕方から雨天となり、子どもたちが楽しみにしていた花火は中止となりましたが、係の方をはじめ、皆様のご協力のおかげで、売り上げのほうは昨年を上回り、無事に全国合研の参加費を確保できそうです。今年は父母からoさんとkさん、職員からは園長が参加させていただきます。

ご子息aくんと一緒に参加するoさんはあそびの実技講座に参加する予定だそうです。親子であそびの力をたくさん感じられるとよいですね。kさんは平和運動に関心があるそうで「乳幼児期の平和教育」という分科会に参加したいとのこと。最終日の記念講演「私たちに戦争を止める力はあるのか」にも大変関心があるとのこと。園長は「よりよい保育と園長の役割」という分科会に参加し、少子化背景の中、持続的な園運営のためにどのような保育が必要になってくるのか、その実現のために園長には何ができるのかという点について学んで来たいと思っています。関心やテーマは三者三様ですが、それぞれが多くものを持ち帰ってくると思いますので、報告を楽しみにしててください。

全国合研の現地参加は、多様な視点から保育を考えるきっかけになります。関心がある方は、ぜひ手を挙げて頂けたらと思います。オンラインでの参加もありますので、お声がけ下さい。

夏休みのお手伝い

7月27日から8月20日まで延べ41人の小学生と高校生がお手伝いをしにきてくれています。

変わったなと思う子もいれば、（よい意味で）変わらないなという子もいます。どの子も元気な姿を見せてくれることは本当に嬉しいことです。

在園の子たちも、お兄ちゃんお姉ちゃんたちとの交流を存分に楽しんでいます。これからも卒園した子たちとのつながりを大事にしていきたいと思っています。